

地域協働学校だより

令和8年10月8日

第4回

新宿区立市谷小学校
地域協働学校運営協議会

第4回地域協働学校運営協議会開催 議事録概要をご報告いたします

- ・日時 令和8年9月8日（火）16時～17時
- ・場所 市谷小学校校長室
- ・出席者 小島代表、西村副代表、池田広恵、目時直子、吉武友香、本橋弘康、最上健太郎、森修二（教育委員会支援課）、畔柳徹郎（牛込第一中学校校長）、榎本智司（第三者評価委員）福本みちよ（第三者評価委員）、井口校長、森野真教諭、遊佐奈美

1、代表より

新学期最初の会議です。関東も大雨が続いていますが熊本での地震、千葉の水害、各地で災害があり被災した方々にお見舞い申しあげたいです。このところ、世界中で火山の爆発や地震、水害などの災害が続き「地球が怒っている」、そんな気持ちになります。今日は第三者委員2名の方にも参加いただいております。最後にご意見・ご感想を頂きたいと思っております。皆様、本日もよろしくお願いいたします。

2、学校長より

昼頃までは晴れていましたが、PTA 運営委員会が終わり外へ出ると凄い大雨になっていました。この数日の移り変わる天気には驚くばかりです。本日も足下の悪い中、地域協働学校会議にご参加いただきましてありがとうございます。皆様には日頃から子どもたちの教育活動へのご協力、本当に感謝しております。ありがとうございます。後ほどの報告にもありますが、1学期末から夏休みにかけても様々な行事があり、その度にたくさんの方々にご協力いただいていることが写真からもわかりました。今年度は夏休みが1週間長く、保護者からは「長かった」との声もありましたが、子どもたちにとっては長い夏休みは嬉しい時間だった様子です。そして、9月1日の新学期スタートはとても落ち着いていました。今年は給食も9月1日から始まり、その日の献立はカレーでした。3時間目頃に子どもたちの教室を見学に行ったところ、ある並んだ教室の2クラスがどちらも算数を学んでいました。初日からの算数の授業、給食室からの良い香り、そんな中でも子どもたちが静かに集中して勉強している後ろ姿に感心いたしました。他にも「トークショウ」と名付け、友達に夏休みの出来事を伝える授業も見ましたが、表情が良く充実した夏休みだったことが伝わってまいりました。2学期も様々な行事を控えております。地域の皆様におかれましては、今学期も教育活動へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

3、学校からの報告（配布資料あり）

校長先生と森野先生より、8月・9月・10月の報告、（抜粋して報告）

- ・7月25日（土）神楽坂阿波踊り・神楽坂子ども阿波おどり4校4園1000人でギネス記録に挑戦
ギネス世界記録認定
- ・8月29日（土）夏休み子ども会実施

4、地域連携事業について

- ・2年生「ぐるぐるまちたんけん」については次回の学校運営協議会で進捗報告と協力願い予定

5. 意見交換

- ・子どもたちが元気で明るい表情で登校していて安心している。
- ・行事やその他での連絡・周知方法には色々あるが、個人情報取り扱い、働き方改革など頭を悩ませることが多いと聞く。そこで「今まではできたのに」と嘆くのではなく、こんな時代だからこそ「新しい秩序」を考え上手く進めていけるように協力いただきたい。
- ・ギネス挑戦への道のりと達成後の思い（PTA 会長より）

2 年前から準備が始まり、地域の皆様、神楽坂商店街・各町会・地元企業・消防署・警察署に様々な面で協力いただいた。みんなが「子どもたちのために」と、共通の思いで力を貸してくれた。阿波踊り終了後、感謝をすべきは我々であるはずだが、「町おこし」のような楽しい行事だったと皆様から労いと感謝の言葉を多くいただいた。子どもたちの為に走り出した挑戦が地域全体で盛り上がったことがとても誇らしく思えた。そして「大人の本気の挑戦」、尽力奮闘し思いを結実させた大人のパワーの凄さを子どもたちに伝えたい。実行委員会名で大きな盾のギネス認定証を作った。順番に各校・各園各々で授与式を行う予定。このギネス記録挑戦への大人や地域の力をこれから大人になる子どもたちの心に残ることを願っている。

- ・夏休み子ども会、消防署等の訓練など市谷小学校の子どもたちのリアクションが好評だった、もっと参加数が増えることを願う
- ・9 月 27 日（日）UTC・ON ステージ（笹塚区民センター）金管バンド出演予定
- ・10 月 4 日（日） 新宿区社会を明るくする運動パレード 金管バンド出演予定
- ・9 月 28 日（月）地域協働学校研修会・3 名参加予定
- ・夏休みの花壇水やり当番への保護者の方々の協力が多くシフトが組みやすくありがたかった
- ・牛込第一中学校も 9 月 1 日（火）スタートで防災訓練も行ったが落ち湯いた様子だった。2 学期は色々な行事も重なるので協力し合い行いたい

教育委員会支援課の方から

- ・2 学期の学校生活がスタートから落ち着いていることはとても良いこと。。これは、学校、地域の皆様の力が大きいと思う。
- ・9 月 28 日（月）の地域協働学校研修会に参加したあとには、情報を皆様に共有いただき、今後の活動に繋げていただきたい。
- ・近隣の学校で学級閉鎖になったと話があった。このところ天候不順なので子どもたちはもちろん、大人の方々も充分にご注意いただきたい。

第三者評価委員の方から

- ・6 月に来校した際には地域の方から学校、教職員の日々尽力する話に感銘を受けた。今回はこの会議に参加し、地域の皆様の支えがあってこそ市谷小学校の発展があるのだと改めて感じた。
- ・専門は学校経営。現職の教員と経営について日々考えている。日頃、学校をどのように地域に開くか、「開かれた学校作り」という言葉をよく使う。しかし、この会議に参加して市谷小学校はさらに発展した「学校を核とした地域作り」へと展開していると思った。地域と学校が共創の関係を築いていると感じた。
- ・「大人が本気をだすとこんなこともできる」・「新しい秩序を産み出していく」、伝統のある地域だと聞いているがこの会議でこの発言があるのは、本気で学校のことを考え地域も一緒に発展していきたいとの思いがこもった言葉だと思った。この学校のこの先の発展が楽しみになった。

❀ 夏休み水やりお手伝いありがとうございました ❀

今年の夏は、かなり暑い日もありましたが雨も降り、平均すると過ごしやすかったようです。

秋の気配を感じるこの頃ですが皆さまいかがお過ごしでしょうか。



今年も夏の水やりに40名を超える応募がありご協力いただきましてありがとうございました。おかげさまで夏休みの間お花を絶やすことなく維持し新学期の子どもたちを迎えることができました。夏休みと言っても保護者の方は休みではありません。朝のあわただしいところをご家族で出向いていただきました。毎年お手伝いくださる方、保護者の方の見守りで主体的にお子さんがやったださるご家庭など保護者の方も子どもたちも学校を大切にしてくださっていることがわかります。感想メモのなかには、『ジョウロが重くて大変だったけどお花に水やりできてよかった』『お花に水やり楽しかった』『暑くて大変だった』『お花がたくさん咲いていてよかった、またやりたい』など書いてありました。

普段の活動では、道行く方からお声がけいただくことがあるのですが、夏休み中は、側道を通る子どもたちから声をかけてもらうことがありました。。虫や虫の好む葉っぱの話をしてくれたこともあったようです。

みどりのボランティアでは、水やりの他に定期的に花柄摘みや剪定を行っていきます。今後は秋の行事、学校公開、卒業式、入学式と子どもたちの行事に合わせ花壇を管理していきます。



市谷小実のなる木 くり・ザクロ



❀ みどりのボランティアメンバーは随時募集中です！詳しくは副校長野島先生まで。

※次回 10月13日（火）午後4時～午後5時 本校 校長室